



教育目標 たくましく生き抜く力と豊かな人間性の育成

学校だより ふれあい

平成30年
4月27日
発行

平成30年度 学校経営にあたって

校長 高木 司

123名の新入生を迎え、新年度がスタートしました。毎朝、生徒の明るい笑顔と元気なあいさつが玄関にあふれ、さわやかな一日が始まります。生徒の健やかな成長のために、今年度は経営の基本姿勢を以下のように示し、教職員が一丸となって学校経営を推進します。

経営の基本姿勢

- ☆授業がわかり学ぶ意欲がわく
- ☆友達、先生から認められる
- ☆喜び、楽しさを共有する仲間がいる
- ☆自分の可能性に気づかせてくれる

生徒

楽しい学校
をつくる

保護者

信頼される
学校をつくる

教職員

働きがいのある
学校をつくる

- ☆教育方針や教育内容が見える
- ☆子供が大切にされている
- ☆保護者、地域の声が反映されている
- ☆学校、教職員が地域にとけ込んでいる

- ☆共通の目標に向かって協働できる
- ☆教師力向上を目指して切磋琢磨できる
- ☆教育実践に成果がある
- ☆保護者や生徒に感謝される

ここ東神楽町では、地域と保護者、学校が一体となって子どもの健やかな成長を支える気風が流れ続けていることに感謝しています。これからも、地域と学校が信頼し合い、子どもの成長に笑顔があふれる学校、他の人への思いやりや心の痛みがわかり、人間愛に満ちあふれる学校でありたいと思います。今後とも、変わらぬご理解とご支援を賜りますよう、よろしく願い申し上げます。

